

手動で工事を作成する

設計書(電子ファイル)が画像データ等で取込が出来ない、紙の設計 書しかない等の理由で、工事を手動で作成する方法をご説明します。

※画像はGaia10のものですが、Gaia11も同じ手順になります。

1. Gaiaシステムを起動する

WindowsのデスクトップにあるGaiaのアイコンをダブルクリックします。

2. 「工事」を作成する 工事(K) 編集(E) 表示(V) ツール(I) 設定(A) サポート(S) よくある質問(Q) ٨ <u>í</u> **F** -2 「工事名表」 画面にて、ツールバーの 工事作成 没計書作成 合算経費 フォルダ作成 設計書取込 根拠記録 積算根拠相 をクリックします。 工事作成 Σ × H 24 B 単価登録 工種登録 積算大系登録 工事を保存 工事を読込 BeingCabinetへ工事 ■工事名ツリー ■工事一覧 × ---집 工事 🔁 エヘ 二事一覧 ≞ 🚸 練習 をクリックすると、工事 🗄 🚸 〇道路改良工事(その2) フォルダ作成 フォルダを作成できます。 1 🐼 練習 🗄 🚸 🗆 🗆 地区道路舗装工事(当社 歯 ◈ 札幌 2 🚯 〇道路改良工事(そ ☆ コピー(1) 練習 3 📣 🗆 🗆 地区道路舗装工 🗄 🛅 電気設備 取込み

3. 工事名を入力する



4. 発注者・年度・地区を選択する

【発注者】・【歩掛区分】 【単価適用日】・【単価地区】を	「発		变 • 地区 ^{発注者· 歩掛区分· 入利 ^{発注者}}		t Tau.	807-1	×
選択し、「次へ」をクリックします。		 発注者・年歳・地区 ① □ □ □ ○ <l< td=""><td>野掛区分: → 一</td><td>土木 ・ 月14日 ・ 辺 ・</td><td>2013年1日 最適な単 不明な場 設計書に 手動 種算で</td><td>が前により、パロナイト」も思えます 高くは、「手動で年度・地区を選択 あった年度・地区を選択することが で年度・地区を選択する(M) で使用する単価を指定する(C)</td><td>にないます。 なっパタンパク・ できます。 勤定施報を確認する</td></l<>	野掛区分: → 一	土木 ・ 月14日 ・ 辺 ・	2013年1日 最適な単 不明な場 設計書に 手動 種算で	が前により、パロナイト」も思えます 高くは、「手動で年度・地区を選択 あった年度・地区を選択することが で年度・地区を選択する(M) で使用する単価を指定する(C)	にないます。 なっパタンパク・ できます。 勤定施報を確認する
(未設定) をクリックして、 使用する地区を選択します。		●工事が行うの確認	使用する年度・地区の 単位 使用する単価 1 整備単価 2 市販単価 3 地域単価 4 地域単価 6 地域単価 6 参考単価	權 [2]: 単 値 年夏 (0 実 北地方 芝雄 (を - 平成29年10月 29年度 食4月	<u>地区</u> 気化症 整化合(二式干坊) の言葉編集 気化症 の言葉編集 の名葉編集	
終わりましたら、[次へ]を クリックします。			步排区分/年度:一般土 经散区分/年度:一般土 提科年度/地区:平成20	本 - 平成29年度 (木(国文省) - 平成29年度 (年度 - 家雪補正04(国土文通	(名 9欄65(書))	< 戻る(日)	(1) ***ンセル

	必要に応じて工事情報を入力して下さい。	
必要に応じて工事情報を入力します。		 第/半角255文字) 第#¥(D) 第/半角255文字) 年/半角255文字) ● ● 円 ● ● ● 円 ● ● ● 円 ● ● ● ● 円 ● ● ● ●
入力が終わりましたら、[次へ]を クリックします。	備考 (金角127女 備考 (金角127女 詳細設定(①). ← ここに表示されていない項目を入力したい場合は、「詳細設定」家の人をかり く 買り(目)	学/半角255文字) 少して下そい。 ぶへ(5) ↓ キャンセル

6	タ毎ばエカノカナス	
Ο.	各種補止を人力する	

各種補正を入力します。 必要に応じて補正率などを入力します。

入力が終わりましたら、[次へ]を クリックします。

工事作成	togeneral part have not	and second	1 BR	×
「各種補	正 画面で	す		
	損料にかかる参雪補正(④): 👳 🎆	正0%国土交通省9欄5%建博。		
	冬期労務書(増: ○ 冬期労務書(単) (単) (単) (単) (単) (単) (単) (単) (単) (単)	参括行う① ◎ 時間的 は29%の場合 102) ◎ 時間的 ○ 時間的	期間が受けたい、①	
各種補正	1112-03000 お員船舶供用係数(ランク)(L): 日2	9.04 ① ▼ 編集(E)	工事別環境設定(①)	
. 3	補正項目	選択内容		
工事内容の確認	日当り作業量の補正(道路維持等)	積算時に選択	工事を作成した後で、工事別環境設定にて設定することも可能です。	
	小型車割増(生コンクリート)	なし(再選択可)		
	小型車割増(アスファルト合材)	なし(再選択可)		
	夜間労務割増賃金: (*) 労務単価の標準金額に一律割	増を行う		
	○ 作業時刻を入力して計算により	求める		
	開始時刻: 08:00 👘	実労働時間: 8 時間		
	終了時刻: 17:00 🗧	所定労働時間: 8 時間	時間外労働時間: 0 時間 深夜労働時間: 0 時間	
	■ 休日に作業を行う(出)			
			< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセ/	ı
L			a711M1	_

7. 内容を確認する

ここまでに入力した内容が表示され ます。

表示された内容を確認し、よろしければ [工事作成]をクリックします。

内容を修正したい場合は、[戻る]を クリックします。

工事作成	作成する工事の	内容を確認、よろしければ「工事作品」ボタンをクリックして下去い。	×
0	工事名		
「工事内約	容の確	 認一面です (1.地線単価 短道業業等最単価- 千式21年度) 	
所正 う 工事件語の確認	步掛区分/年度 経費区分/年度 損料年度/地区	(4):参考単価) Decrewを単価(二):平式20年度(月) (1) 宮波県 :	
	施工場所 施工期間 路線·河川名 工事番号	// 施工B数 日間 子空価格 円	
	工事内容		
	備考		
		< 異な図 【1事作成役】 キャン	bir

積算

集計行を作成する

を

「本工事費内訳書」画面に本工事費、工事費等の名称を記入し、 集計の対象となる範囲を自動集計する費目行・工種行・種別行を作成 します。

練 習

1. 「集計行」を作成する

「本工事費内訳書」画面が 表示されましたら、ツールバーの クリックします。



「本工事費内訳書」に「費目行」 が作成されます。

工事(K)編集(E)表示()	⊻)単価(工)経費	(<u>C</u>) ツール(<u>L</u>) オプション(<u>O</u>)	サポート(<u>S</u>) よくある質問	(Q) ヘルプ(<u>H</u>)		
 ● ●	📄 🐻 一覧表別工事	1 23 (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14)	再積上間接費作成 経費	ED刷/Excel 設計書	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	11日 日当施1 11日 日当施1
工事名表に戻る(F12) ■工事ツリー × ■ ● ■ 練習工事) 🧰 🔞 📄 底 🧀 + 内訳 内代 明細 明代 代価	💼 💼 🖻 📮 🅖 単表 間接 諸雑 小計 手報	▶ 1111 111 1111 1111 1111 11111 11111111) 計 目 後 かーソル上 <mark>かーソル</mark>	下 _。 根拠記
				本工事	費内訳書	:
	付箋	費目/工種/種別/	細別/規格 数量	単位 単価	金額	摘要
	1 🗆 🗵		1	式	費	目行

2. 「費目行」に直接名称を入力する

作成した費目行の「名称」欄を クリックし、「本工事費」と入力 して下さい。

[Enter] キーを押して確定します。

1 2 上へ ↓ 第	☐ ① ① ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	출 📜 🌽 雜 小計 手書	▶ 圖 挿入 目 書注釈 - 位置 最	】 <mark>】 】</mark> 後 かーソル上 <mark>かー</mark>	いいて 、 根拠記録
			本工事	費内訳	書
付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位 単価	金額	摘要
1 🗆 Σ	本工事費	1	 左		費目行

3.	「工種行」	」を作	F成する	
ツーしま	ルバーの	∑ 集計	をクリック	

「工種行」が作成されます。

↓ 工事(<u>K</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>)</u>	⊻) 単価(工) 経費(<u>C) ツール(L) オプション(O) サポート(S)</u>	よくある質問(<u>Q) ヘルプ(H)</u>	
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	📄 🐻 一覧表別工事	📑 🖄 💟 🚺 🎆 付 対策元に戻す やり直し 単語 再積上 間接	■ ■	日本 ED刷/Excel 設計書	◎ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
工事名表に戻る(F12) ■工事ツリー ×	▲ ∑ 上へ 集計	💼 🔃 📄 💽 🧰 🧰 🖻 内訳 内代 明細 明代 代価 単表 間接 諸	출 📮 🤌 難 小計 手書	· 注釈 。 「 挿入 目 位置 最後	】 <mark>計 計</mark> ま カーソル上 <mark>カーソル下</mark> _■ 根拠語
□·●·□ 練習工事 □·□ 本工事費 □·□				本工事	費内訳書
	付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位 単価	金額 摘要
	1 🗖 Σ	本工事費	1	式	費目行
	2 🗖 🖣		1	式	工種行

4.「工種行」に直接名称を入力する

作成した工種行の「名称」欄をダブル クリックし、「土工」と入力してくだ さい。

[Enter] キーを押して確定します。

2行目に「土工」の行が表示されます。

5. 「種別行」を作成する							
ツールバーの 国家 をクリック		· 内訳 内代 明細 明代 代価 単表 間接 諸	종 📜 🎸 雑 小計 手	▶ 🔤 書 注釈	挿入 日 位置 最行	」 昌 ま カーソル上 <mark>か</mark>	<mark>- ソル下</mark> - 根拠記道
					本工事	費内訳	書
	付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	単価	金額	摘要
	1 🗆 ∑	本工事費	1	式			費目行
「木工車费内記書」に「番別行」	2 🗖 ∑	±1	1	둧			工種行
が作成されます。	3 🗖 🖣		1	式			種別行

6. 「種別行」に直接名称を入力する

作成した費目行の「名称」欄を ダブルクリックし、 「掘削工」と入力して下さい。

[Enter] キーを押して確定します。

3行目に「掘削工」の行が表示されます。

∑をダブルクリックすると、 ↓ になります。
費目行→工種行→種別行の順番で集計行が作成されます。
▼をクリックすると、一つ上の階層に変更できます。
▶ をクリックすると、下階層の行を作成することができます。

₽ ±^	Ţ	[<u>】</u>] 集計	内訳	<mark>代</mark> 内代	明細	ぼ 明代	代価	単表	商 間接	諸雑	↓■ 小計	》 手書	1111 注釈	挿入 位置	最後	≧1 カーソル上	שריאל מ-יער	Ţ	▶ 根拠記録
														本工	事	費内	沢書		
付	箋		費	8/3	工種ノ	/種)	別/約	細別/	/規札	各	数量]	単位	単価		金額		摘要	
1	- (Σ	本コ	C事費	ŧ						1		定				費	目行	
2	- (Σ	Ξ	ΕI							1		눛				I	種行	

1 上へ	Ţ	Σ 集計	▶ 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	当 🖵 🥖 離 小計 手書	▶ ■ 書 注釈	挿入 目 位置 最低	】 昌 1 巻 カーソル上 <mark>カー</mark>	<mark>♪ ↓ 「♪</mark> ル下 _→ 根拠記録		
本工事費内訳書										
	付箋		費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	単価	金額	摘要		
1		Σ	本工事費	1	式			費目行		
2		Σ	±工	1	눛			工種行		
3		Σ	据削工	1	仧			種別行		

積算	「土工」第1号明細代価表を作成する
	設計書様式の単位である明細書、代価表、労務費、材料費、 機械損料等といった各種の要素を積上げ集計する表の作成を 行います。
	ここでは練習工事に「土工事」という明細代価表を作成します。

練習

1. 「明細代価表」を作成する

「本工事費内訳書」が表示されていることを確認し、ツールバーの 開 をクリックします。

画面に「明細代価表」が一行追加されます。 名称欄のカーソルが点滅し、文字入力ができる状態になります。

「土工」と入力し [Enter] キーを押して確定します。



(1)

2. <u>[積算] をクリックする</u>

「第1号明細書」画面にて、

「工種」画面が表示されます。

工事(<u>K</u>)編集(E)表示()	(1) 単価(1) 経費((⊆) ツール(<u>L</u>)	オブション(<u>0</u>	!) サポート(<u>S</u>)	よくある質問(
 ● ●	📄 🐻 一覧表 別工事	📑 🗐 付箋 元に戻す	(1) 「「「「」」」	月日日 日本日本日日 日本日日日日 日本日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	1
本工事費内訳書に戻る(■工事ツリー ×		内訳内代 日	📄 底 🧰 鳥細 明代 代値	● 💼 🛅 🗄 ■ 単表 間接 請	惑 🖵 🤌 離 小計 手書
□-·· 國 練習工事 □-· ② 本工事費 □-· ② 土工 ◎ セ=*=	┏ 表の付箋	±τ			
	付箋	1	名称/規	」格	数量

2. 工種を選択する

「掘削」を自動積算します。
 画面左側のツリーより
 一般土木
 一土木工事標準積算基準書
 一土工
 一土工【施工パッケージ】
 一掘削

をダブルクリックします。



3. 「掘削」の自動積算を実行する

「工種」画面右側の「名称」欄にて 「新規」をダブルクリックします。

	名 称
1	1 新規
	ダブルクリック

自動積算が開始されます。

4. 積算条件を選択する

積算条件の選択を行い[確定]をクリック します。

➡確□	■ 認 じ ご こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ								
No		質問内容	2			選択内容 🔺			
1		日当り作業量補正(道路維持等	作弟	美効率低下)	無				
2	→	土質							
3		施工方法							
4		押土の有無							
5		施工数量							
6		機械区分(土砂、岩塊·玉石)	_						
7		ブルドーザリッパ付32t計上区分	積算	尊条件を選択して下さ	N				
8		(ブルドーザ)排ガス機械の 選択							
9		バックホウ山積0.8m3計上区分							
10		機種区分		土砂					
11		(バックホウ)排ガス機械の 選択				1進化			
12		バックホウ1山積1.4m3計上区分		岩塊·玉石					
13		機種区分							
14		(バックホウ)排ガス機械の選択				前質問			
15		バックホウ2山積1.4m3計上区分		*^-6					
16		機種区分							
17		(バックホウ)排ガス機械の選択		(現石)					
18		バックホウ山積0.28m3計上区分		1					

5. 代価表を作成する

画面上側に「選択内容」が表示されます。

この条件を用いて代価表を作成します。

選択内容を確認し、選択した条件が 正しければ、「質問内容」最下行の 「確定」または、画面上部の

をクリックします。 確定

代価表が作成されます。

🌎 É) 自動積算 – 【一般土木】 〔H29〕 土木工事標準積算基準書 – 土工 – 土工【施工パッケーシ゛】 – 掘削 – Gaia1										
歩	歩掛(Ê) 表示(⊻) オプション(<u>○</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>○</u>) ヘルプ(比)										
確	 ▶ ▶ ○ □ □										
No		質問内容	選択内容								
1		日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)	無								
2		土質	土砂								
З		施工方法	オーフシカット								
4		押土の有無	有り								
5		施工数量	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土								
6		(ブルドーザ)排ガス 機械の 選択	排ガス対策型(第1次基準値)								
7		輕利	軽油; 小型ローリー・ハキロール給油 2~4KL積								
в	€	確定	←								
	-										

<u>6. 数量を入力する</u>

「第1号明細書」画面に戻り、 「数量」欄にカーソルが移動します。

キーボードから「1570」と 入力します。 数量(1570)×単価の値が 「金額」欄に自動集計されます。

■ 表の付箋			±Ι				1号明約	田書
	付箋		名 称 / 規 格	数量	単位	単価	金額	摘要
1		P	掘削 土砂 オープンカット 押土有り 普通土	1,570	m3	270	423,900	1号代価表

7. 「土砂等運搬」の自動積算

「工種」画面では左側に表示されている ツリーの 「土工」 -「土砂等運搬」 をクリックします。

「工種」画面右側の「名称」欄にて 「新規」をダブルクリックします。

自動積算が開始されます。

単価(工) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) 履歴(R)) 設定(5) ヘルプ(日)
	 ・ ・
整備局単価: 04東北地方整備局(宮 平成29年1	0月 気仙沼
単価 工種 損料	
工種 見積	
×	■一般土木(平成29年度)-〔H29〕土木工事標準税
□	名称 1 新規 ダブルクリック

8. 積込機種の選択

積算条件の選択を行い[確定]を クリックします。



9. 代価表を確定する

画面左側に「選択内容」が表示されます。 この条件を用いて代価表を作成します。

選択内容を確認し、選択した条件が 正しければ、「質問内容」最下行の 「確定」または、画面上部の をクリックします。

步	歩掛(<u>B</u>)表示(<u>V</u>)オプション(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>O</u>) ヘルプ(<u>H</u>)									
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■										
No		質問内容	選択内容							
1		土砂等発生現場	標準							
2		積込機種·規格	バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)							
3		土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)							
4		DID区間の有無	無し							
5		運搬距離	0.3km以下							
6		軽油	軽油; 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL科							
7		ダンプトラックタイヤ損耗費加算区分	ダンプトラック損料+タイヤ損耗費							
8		ダンプトラックタイや損耗費	良好							
9	€	確定	←							

10. 数量を入力する

「本工事費内訳書」画面に戻り、「数量」欄にカーソルが移動します。 キーボードから「100」と入力します。 数量(100)×単価の値が「金額」欄に自動集計されます。

「土砂等運搬」の代価表作成はこれで完了しました。

□ 表の付箋	±τ				1号明約
付箋	名称 / 規 格	数量	単位	単価	金額
1 🗖 🖻	掘削 土砂 オープンカット 押土有り 普通土	1,570	m3	270	423,900
2 🗖 🆻	土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m	100	m3	355.4	35,540

積算

行(表)を複写する

行(表)を複写する手順をご説明します。

ここでは、当工事で作成した「土砂等運搬」の代価表を 複写してみましょう。

1. 複写したい行を選択する

複写したい行の「No」欄をクリックし、 選択します。

選択した行が反転表示されます。

ここでは2行目の「No」欄をクリックします。





2. 行を複写する

右クリックー「コピー] をクリックします。

クリックします。



削除(D) 丸め(M)... 諸雑費行丸め(7)

3. 貼り<u>付ける</u>

			付箋	cut		名称/規格	数量	
	右クリックー [貼り付け]		1	<mark>n</mark>	掘削 土砂	オープンカット 押土有り 普通土	1,570	
	をクリックしまり。 表の中にコピーされます。		2 🗖	P	土砂等 標準	☞運搬 ハシックホウ山積0.8m3(平積0.6m	100	
/			3	P	整坪 残 :	単価(<u>K)</u>	•	ì
(貼り付けた「土砂等運搬」の行の「摘要」 欄は、	摘要				工種(<u>S</u>) 積算大系(Y)	•	F
	青い文字で号番号が表示されています。				_	表作成(日)	•	ŀ
		1 旦 伊 伍 主				行作成(<u>G</u>)	ŀ	L
	これけ同じまが、この工事内に複粉なることを	「ち1、1曲衣				コード入力(<u>E</u>)	Ctrl+F	
			 -			単価コード検索(Q)	Ctrl+H	⊢
	示しています。					工種コード検索(<u>W</u>)	Ctrl+M	
		号代11曲表	 +			; 切り取り(工)		F
] ⊐ピー(<u>C</u>)		
\sim						BE(0/#/#/D)		4

● 行の移動	□ 表の付箋	±工			
移動したい行の「No」欄をクリック マウスのボタンをはなさずに 移動先までドラッグします。 マウスのボタンをクリックした まま移動すると、マウス カーソルが と に変わります。 移動の目印となる横線が表示される ので、移動先でマウスのボタンを		名称/ 掘削 土砂等運搬 標準 ハ ^s ックホウ山積0 整地 土受入れ地での3	規 格 土有り 普通土 .8m3(平積0.6m <u>あり</u> 一般 土有り 普通士	数量 1,570 100 <u>1570</u> 動の目印	単位 単価 m3 270 m3 355 4 m3 106 4 m3 270
はなして下さい。 対象行が指定の位置に移動します。					
 行の削除 削除したい行の「No」欄をクリック 選択します。 選択した行が反転表示されます。 右クリックー [削除] をクリックします。 削除確認のメッセージが表示され、 よろしければ [はい] をクリックして下さい。 選択した行が削除されます。 複数行を一度に削除する場合。 削除したい行の「No」欄を 			名称, 据前 土砂キーで、カット 土砂キーで、カット 生砂キーで、カット 振前 土砂キーで、カット 整地 残土受入1 単 二 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		数量 単位 1,570 m3 100 m3 1,570 m3 1,570 m3 Ctrl+F Ctrl+H Ctrl+H Ctrl+H Ctrl+M
 複数クリックします。 (選択した行がすべて 反転表示されます。) 	「No」欄を クリック 「III」 2 「III」 3 「III」 4 「III」 素	名称/規格 -ブンカット押土有り 善通土 運殺 'ックホッ山楂0.8m3(平種0.6m -ブンカット押土有り 善通土 入れ地での処理	数量 単位 1,570 m3 100 m3 1,570 m3 1,570 m3	単価 全 270 423 355 4 35 270 423 106 4 167	1 号明細書 300 日 1号代価表 540 2号代価表 900 日 1号代価表 048 3号代価表

積算

積算条件を変更する(再実行)

自動積算で作成済みの代価表の選択条件を変更することを

「再実行」と呼びます。

- **1.**[再実行] をクリックする
- 「第1号明細書」画面にて、 「掘削」の左側の **〕** を
- ダブルクリックして表内に入り、 **雨**実行 をクリックします。

工事(K) 編集(E) 表示()	⊻) 単1) 単価(I) 経費(C) ツール(L) オブション(Q) サボート(S) よくある質問(Q) ヘルプ(H)									
 	一覧] 🛛 👼 表別工事	📑 🖄 (村箋 元に戻る)	やり直し	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ひ 観上 間	し 接費作成	》/ 経費	子 印刷/Exce	() 設計書	* ● 自動積算 の労務費
K工事費内訳書に戻る(…) ■工事ツリー ×	1 1 1		2 💼 💼	前編 前代	🚞 🚞 代価 単表	間接	■ 【■ 諸雑 小計	》 手書	MEM0 注釈 Ţ	挿入 🖳 位置 最後	
∃…[@ 練習工事 □…[D 本工事費 □…[D 十丁	計算	Ū根拠	積上詳細								
	□ 7	もの付箋	掘削 土砂 オー	プンカット 押:	土有り 音		1号(弋佰	ī表	条件表	ē 再実行
	No		名	称/規	し格		構成比	:	基準地區	区単価	積算地区
Inns P	1	К					56.1	61			
	2	К1	ブルドーザ[排 湿地 20t級(出ガス対身 19~21t)	^{後型(第1)}	次基注	[⊈] 56.1	31	2	24,700	25,
	3	R					27	91			

2. 選択条件を変更する

「自動積算」の画面が開きます。

変更したい条件を画面左の 質問内容でクリックします。

条件の変更後、「確定」をクリック すると、条件を変更した 土砂等運搬の代価表が作成されます。

= 歩掛(<u>B</u>) 表示(⊻) オプション(<u>Q</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>Q</u>) ヘルプ(<u>H</u>)								
▶ 確定	 ▶ ■ ● ● ● ● ● ● ● ●							
No	変更したい の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	選択内容						
1	<u>1</u> 日当 <u></u> 筧 问 を ク リ ツ ク 業効率低下) 無							
3	2 土貞 土 ⁴ ジ 3 施工方法 オーフシカット							
4	4 → 押土の有無 有り 有り							
5	施工数量	積算条件を選択して下にい						
7	軽油							
8	▶ 確定	有り						
		● 前質問						

積算 (手動で作成)

「躯体工」第2号明細代価表を作成する

次に、ここでは当工事に「躯体工」を作成します。

1. 「第2号明細代価表」を作成する

「本工事費内訳書」が表示されていることを確認し、ツールバーの 開く をクリックします。

画面に「明細代価表」が一行追加されます。 名称欄のカーソルが点滅し、文字入力ができる状態になります。

「躯体工」と入力し [Enter] キーを押して確定します。



4E 🕾
们具。异

自動積算をする(検索)

ここでは、検索機能を利用してみましょう。

積算

該当する工種および単価を検索します。 工種(単価)名称の一部を入力して検索することができます。

1. [積算] をクリックする

「第2号明細書」画面にて、ツールバーの 💽 をクリックします。

「工種」画面が表示されます。

工事(<u>K)</u> 編集(E)表示(<u>)</u>	⊻) 単価(工) 経費	② ツール(<u>L)</u> オプション(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) 。	よくある質問(<u>Q</u>) ヘルプ
Image: Constraint of the second se	📄 🐻 一覧表 別工事	〇 23 (24) (24) (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25	
▶工事費内訳書に戻る(…	Σ		ž 🛄 🤌 🔤 🛛
■工事ツリー ×	 課	小一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	難 小計 手書 注釈 🚽
⊡…ळ 練習工事			
⊡…Σ 本工事費	🗖 表の付箋	皈体工	
⊡…∑ 掘削ユ			
ċ… <u>k</u> ⊒ ±1	付箋	名 称 / 規 格	数量 単位
🖻			
🖻			
🖻			

2. 検索画面を表示させる

ツールバーの
$$\frac{0}{\frac{1}{2}}$$
 をクリックします。

単価(I) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) 履歴(R) 設定(S) ヘルプ(H) ÂĤ ₽ **1** m Г. <u></u> F **a 1** 検索/検索結果 画面切替 編集不可 縮小 新規 Excel出力 絞込み有効 上へ 通常表示 整備局単価: 04東北地方整備局(宮) 平成29年10月 気仙沼 単価 工種 損料 | 見積 工種 ■一般土木(平成29年度)-[H29]土木工事標準積 ■ツリー × ⊡… 🗀 工種 名 称 * 👝 🚞 一般土木 (平成29年度) 1 🗀 新 規 2 🔁 掘削 🗊 🗀 間接工事費 🗄 🫅 現場発生品及び支給品運搬 📔 掘削 🖕 🧰 🛨 🎞

「検索条件」を設定する 画面が表示されます。



検索結果に該当の工種が表示されなかった場合は 「オプション」をクリックし 「工事の歩掛区分を検索」の チェックを外し、再度全ての省庁より歩掛検索をします。

4. 検索結果が表示されます

	■707 ~
 「工種」画面下部に検索結果が 表示されます。 の検索結果とり該当する工種 	● ● 横树士工(土砂:苦石)(私) ● ● 横树土工(建取工)(私上方: ● ● 横树土工(建取工)(私上方: ● ● (大)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(- + (本)(- + (- + (- + (- + (- + (- + (- + (- +
④快ボ加木より返まりる工作	検索
の 🛐 をダブルクリックしま す。	基礎砕石 ● ● 検索 単価 工種 損料 画面切替 閉じ 建築371992 ● <t< th=""></t<>
③選択した細別 (工種または種別の場合もありま す)へ カーソルが移動します。	G 名称 受 歩掛条件 No 歩出区5// 親フォルダ 名称 G コード 1 1 小型先生 路間に(現付) 地先境界7'ロック G 波和元、見稿業者 1 1 1 小型振星(混付) 歩車道境界7'ロック G 波和元、見稿業者 1 1 1 小型振星(混行) 歩車道境界7'ロック G 波和元、見稿業者 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1 1 1 1 日 1 1
	 すべての階層を表示する

5. 細別を選択する

「工種」画面右側の「名称」欄 にて「基礎砕石」をダブルクリッ クします。

┊単価(工) 編集(E) 表示(⊻) お気に入り(A) 履歴(R) 設定(S) ヘルプ(H)						
整備局単価: 04東北地方整備局(宮) 平成29年10月 気仙沼 👤						
単価 工種 損料						
工種 見積						
■୬リー ×	■一般土木(平成29年度)-〔H29〕土木工事標準積算基準書-共通工-					
□ □ 機械土工(土砂、岩石)【積」 ▲	名称					
	1 <u><u>現</u> 基礎碎石</u>					
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	2 風 裏込砕石					
● ● 人力土工(土砂、岩石)【積」	3 (編] 基礎栗石					
由 🔁 安定処理工【積上方式】〈桃	4 (印 裏込栗石					
□-□-□-安定処理工【積上方式】〈桃=						
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□						
	8 規 基礎果石工【積上方式】					
■ ● ● ● 基礎栗石	9 <u>規</u> 裏込栗石工【積上方式】					
	10 <u>週</u> 採取小割【積上方式】					

6. 「基礎砕石」の自動積算を実行する

「工種」画面右側の「名称」欄にて 「新規」をダブルクリックします。

自動積算が開始されます。

∎ນປ−	×	■一般土木(平成29年度)-〔H29〕土木工事標準積
□	* III	名称 1 前規

7. 積算条件を選択する

積算条件の選択を行い[確定]をクリック します。



8. 代価表を作成する

画面左側に「選択内容」が 表示されます。 この条件を用いて代価表を 作成します。

選択内容を確認し、 選択した条件が正しければ、 「質問内容」最下行の「確定」 または、画面上部の「確定」を クリックします。 代価表が作成されます。

步	歩掛(<u>B</u>) 表示(<u>V</u>) オプション(<u>O</u>) サポート(<u>S</u>) よくある質問(<u>Q</u>) ヘルプ(<u>H</u>)					
[] [確)	】 定 付	■	ĸ工事標準積算基準書−共通工−基礎・裏込れ 「る労務単価:標準金額】			
No		質問内容	選択内容			
1		日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)	Ħ			
2	+	砕石の厚さ	7.5cm以下			
3		砕石の種類	再生クラッシャラン 40~0			
4		(バックホウ山積0.8m3)賃料長期割引の適用	バックホウ・クローラ型(賃貸)(長期割引あり);			
5		再生クラッシャラン 40~0	再生クラッシャーラン; RC-40			
6		軽油	軽油; 小型ローリー・パトロール給油 2~4KL積			
7	→	確定				

9. 数量を入力する

「第2内訳書」画面に戻り、 「数量」欄にカーソルが移動します。

キーボードから「157」と入力します。 数量(157)×単価の値が「金額」欄に 自動集計されます。



「上へ」をクリックし、「第2号内訳書」へ戻ります。

直接工事費の積上げが終わりましたら、経費計算を行います。 「②間接費~経費計算」にお進みください。